

県内の特殊詐欺等の被害認知状況(令和7年中暫定値)

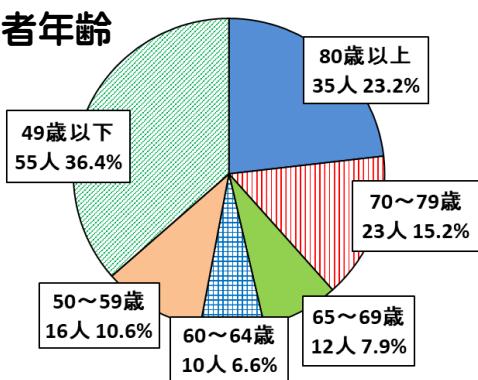
＜特殊詐欺の被害認知状況＞

	発生件数	前年比	被害額	前年比
特殊詐欺全体	151件	-4件	約5億5,140万円	-約3億2,250万円
オレオレ詐欺	79件	+19件	約3億9,970万円	-約1億7,280万円
預貯金詐欺	12件	-10件	約2,240万円	-約1,030万円
架空料金請求詐欺	38件	-1件	約6,780万円	-約8,130万円
還付金詐欺	5件	-13件	約610万円	-約3,060万円
融資保証金詐欺	3件	+1件	約570万円	+約490万円
金融商品詐欺	1件	-2件	約2,300万円	-約1,090万円
ギャンブル詐欺	0件	±0件	0円	±0円
交際あっせん詐欺	3件	+1件	約520万円	-約2,280万円
その他	0件	-1件	0円	-約940万円
キャッシュカード詐欺盗	10件	+2件	約2,160万円	+約1,070万円

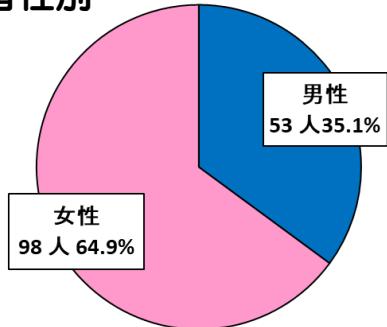
※ 件数・被害額は暫定値。令和2年から特殊詐欺は上記10類型に分類されました。

※ オレオレ詐欺とは親族や警察官等を装って、親族の事件事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取るもので、預貯金詐欺とは警察官等を装って電話をかけ、キャッシュカード等をだまし取るもの、架空料金請求詐欺とは未払いの料金があるなど架空の事実を口実とし金銭等をだまし取るもの

被害者年齢



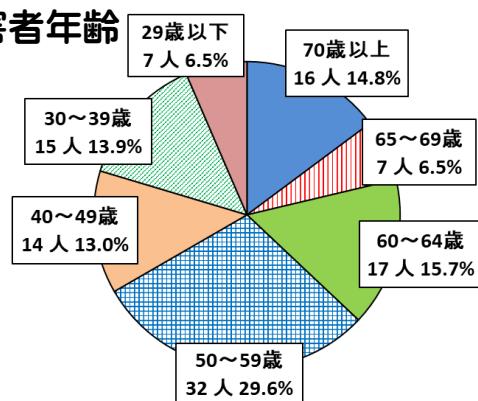
被害者性別



＜SNS型投資・ロマンス詐欺の被害認知状況＞

	発生件数	前年比	被害額	前年比
SNS型全体	108件	-4件	約11億8,980万円	-約1億8,610万円
SNS型投資詐欺	47件	+6件	約4億4,050万円	-約1億190万円
SNS型ロマンス詐欺	61件	-10件	約7億4,920万円	-約8,420万円

被害者年齢



被害者性別

